

令和7年度

## ひきこもり支援者向け研修

## ひきこもり概論

オンライン  
開催

ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支える人材を育成する研修を下記のとおり開催いたします。

## 対象者

都内に活動拠点があり、ひきこもりの状態にあるご本人やそのご家族を支援する団体や行政機関等の支援者の方、今後支援業務に従事する予定の方

## 研修内容



原田 豊氏

第3回 日時：令和7年12月11日(木) 午後1時30分～午後3時30分

講師：鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊氏

内容：●ひきこもりの基礎理解 ～回復過程に応じた支援～  
●ひきこもり支援の基本 ～長期化・8050問題～

※「第1回・第2回ひきこもり概論」（6月26日、9月2日開催）受講者は受講対象外です。

※講義内容は変更になることがあります。

## 受講者数

60人程度

先着順のため、定員に達し次第締切といたします。結果は全員に通知します。

## 実施方法

オンライン研修（Zoomで開催します）

## 受講料

無料

## 主催

東京都 本事業は東京都から(公財)東京都福祉保健財団が受託しています。

## 申込方法

当財団ホームページ下記URLから申込フォームに必要事項（氏名・所属名・電話番号・メールアドレス等）をご登録ください。研修詳細は裏面をご覧ください。(URL：<https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>)

東京都福祉保健財団 ひきこもり



## 講師紹介

鳥取県立精神保健福祉センター 所長 原田 豊氏

1957年大阪市生まれ。鳥取大学医学部卒業。同大学院を経て、鳥取大学医学部附属病院精神科神経科、国立療養所鳥取病院（現、鳥取医療センター）などに勤務。

1991年10月より鳥取県立精神保健福祉センター所長。2018年4月より鳥取県福祉保健部理事監（同センター所長兼務）。医学博士。精神保健指定医、日本精神神経学会精神科専門医・指導医。全国精神保健福祉センター長会副会長。

著書／「支援者・家族のためのひきこもり相談支援実践ガイドブック～8050問題、発達障害、ゲーム依存、地域包括、多様化するひきこもり支援～」(福村出版、2020年)、「大人のアスペルガー、子どものアスペルガー～家庭、学校、職場、そして地域生活での支援～」(東京図書出版、2012年)など。

## 受講者の声（令和6年度アンケートより）

- ひきこもり状態では、エネルギーの低下や対人恐怖・対人不信が起きていることが理解できた。支援者として、安心・安全な環境づくりや無理のないスピード感での関係づくりを心がけていきたい。
- ひきこもりになる理由から、本人の精神状態、それに対して深い愛情と理解を持った対処法を教えてくださいととても良かったです。オンライン受講も助かりました。

## 申込にあたっての注意事項

- ①受講にあたっては、Zoomの視聴環境の確保が必要です。詳細は当財団ホームページをご覧ください。受講料は無料ですが、視聴環境確保のための経費（受講端末・インターネット通信料等）はご負担ください。本研修ではビデオをオンにして受講していただきます。受講者の画像・氏名が共有されることを了承の上、お申込みください。
- ②申込には、受講者ごとに個別のメールアドレスをご登録ください。メールアドレスで個人の識別を行います。同一の申込フォームに同一のメールアドレスで複数の申込があった場合、情報が上書きされ正常な受付ができませんのでご注意ください。申込から1週間が経過しても受講決定メールが届かない場合は、恐れ入りますが事務局へご連絡ください。
- ③本研修を初めて受講する方が優先となります。
- ④申込時にご登録いただいた個人情報については、当財団個人情報の保護に関する要綱に基づき適正管理を行い、本研修業務以外の目的で利用することはありません。
- ⑤研修当日に受講できなかった受講者は、後日、オンデマンド（録画映像）で受講することができます。あらかじめオンデマンド受講を希望する場合は、その旨、申込時にお申し出ください。

## 問合せ先



公益財団法人東京都福祉保健財団

人材養成部福祉人材養成室 ひきこもり支援研修担当

〒163-0719 東京都新宿区西新宿2-7-1 新宿第一生命ビルディング19階  
Tel 03-6302-0319 e-mail: hikikomori@fukushizaidan.jp  
URL: <https://www.fukushizaidan.jp/124hikikomori/>東京都福祉保健財団  
ひきこもり